

神戸港に関する副教材の解答例

【小学生版】

ページ数	質問	回答例
1ページ	神戸港のある神戸市は（ ）県にあります。	神戸港のある神戸市は（兵庫）県にあります。
	神戸市は（ ）県の南と北のうち、（ ）の方にあります。	神戸市は（兵庫）県の南と北のうち、（南）の方にあります。
3ページ	神戸市の中で神戸港はどのあたりにあるでしょうか。色をぬってみましょう。	
4ページ	船による荷物のいどうができなくなったら、わたしたちの暮らしにどのようなえいきょうがあると思いますか。	
	<p>輸入が止まったら？</p> <p>輸出が止まったら？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで食べていたものが食べられなくなる。 ・お店にならぶしょうひんの数がへる。 ・電気やガスが十分につかえなくなる。 ・ようふくやくつを、いろいなしゅるいの中からえらんで買うことができない。 ・ゲーム機を買うことができなくなる。 <p>（回答のポイント）暮らしに関わるさまざまなものが輸入にたよっているため、これまで通りの生活ができなくなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国にもものをとどけられず、商品を売ることができないと、日本の会社がこまる ・こうざいや化学そざい・薬品、電気きかいなどの材料がとどかないので、海外の工場で作れなくなる。 ・輸出しているものをひつようとしている外国の人たちがこまる。 <p>など</p>
5ページ	1 船で神戸港まで運ばれた荷物は、すぐにお店に運ばないで、そうこに運ぶのはどうしてだと思いませんか。	<ul style="list-style-type: none"> ・船は一度にたくさんの量を運んでくるので、一度にお店に運んでしまうとおいでおくための広い場所が必要なため。そうこにいったん荷物をおいて、ひつような分の荷物だけをお店に運ぶため。 ・いろいろなお店へ運ぶ荷物を、そうこで整理するため。 <p>その他回答のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船で大量の荷物を運んで来たのち、コンテナから取り出し、例えば、各店舗向けに仕分けるため倉庫に運ぶ荷物もある。
	2 船とトラックで、にているところとちがうところは、どこでしょうか。それぞれ考えてみましょう。	<p>【にているところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものをのせる。 ・ものを運ぶ。 ・ものをのせて移動する。 など <p>【ちがうところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・船は海の上を動くが、トラックはどうろの上を動く。 ・船には四角いはこ（コンテナ）がいくつもつまれているが、トラックは1台にそのは

		<p>こが一つしか乗っていない。(5ページ・2の写真から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の中にあるそうこやお店に、船ではちよくせつ、商品をとどけられない。など
6ページ	1 神戸港の周りには、鉄道や重いきかいなどをつくる工場がいくつもあります。港の近くに工場が多いのはどうしてだと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・港からはなれた場所だと、つくった商品を港に運ぶのが大変だから。 ・(6ページ・2の写真から) 鉄道車両は神戸港まで船で運んでいるから。 ・輸出するときに便利だからなど
	2 鉄道車両を工場から神戸港に運ぶのに、どうして船を使うのだと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・大きくて重いものだから。 ・トラックにはのせられない大きさだから。 ・船で外国に届けるものだから、船でちよくせつ港に運んだほうがべんりだから。など
7ページ	みなさんはコンテナを見たことがありますか？それは、どこでしたか？	<ul style="list-style-type: none"> ・海や港の近くで見たことがある。 ・どうろでトラックがコンテナを運んでいるのを見たことがある。 ・船で運ばれているところを見たことがある。
8ページ	コンテナが発明される前と後で、どのようなことが変わったのかあなたの考えをまとめてみましょう。	<p>【コンテナが発明される前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷物の形や大きさはきめられていなかったので、いろいろな形が大きさがあつた。それを船につみこむのはたいへんだつた。 <p>【コンテナが発明された後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテナの形がきめられているので、積み上げてたくさんの荷物を運ぶことができるようになった。 ・大きさがじぜんに分かっているから、船にいくつコンテナをつめるかが分かるようになった。計画が立てやすくなつた。 ・なかみをつめかえないで、コンテナごと運ぶことができるようになった。
13ページ	船での仕事でみんなが同じ時間にはたらかず、チームで交代してはたらくのはなぜだと思いますか。みんなの考えを聞いてみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・船は昼も夜も動いているので、みんなが同時に休むとみはりをする人がいなくなつてしまうから。 ・いつもだれかがあんぜんをかくにんするひつようがあるから。 ・海にはさまざまところからやつてきた船がいるので、いつも船のあんぜんをかくにんするひつようがあるから。 など
14ページ	外航船には外国の船員さんもたくさんいます。仕事をする上で何が大切だと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・国によっていろいろな文化やしゅうかんがあることをりかいして仕事をする。 ・おたがいのちがいを知つて、そんちようし合う。 ・自分の考えをしっかりと伝え、あいての考えもしっかり聞く。 など
		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>やってみよう</p> <p>船が^{すす}進むときにひつようなのが、今、どこにいるのかといういちじょうほうです。船は方位じしんをよりはつてんさせた、きかいをそなえています。</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>方位じしんのつかいかた</p> <p>①^{すいへい}水平になるよう、方位じしんを手の上におきます。</p> <p>②色のついた針を北の文字に重なるように合わせます。</p> </div> <p>北以外の方位を書きこんでみよう</p> </div>